

<p>投稿年月日</p>	<p>令和3年6月8日</p>	<p>投稿者</p>	<p>市内在住 30代 女性</p>
<p>ご意見・ご提案内容</p>	<p>本日令和3年6月8日の昼頃に防災無線で新型コロナウイルス感染予防対策としてマスクの着用を呼びかける放送が行われていたましたが、本日の南島原市は予想最高気温 30 度となっており、この真夏日の中にマスクの着用を一律に求めることは熱中症をはじめ、様々なリスクがあり、かえって健康を損なう恐れが高いです。ジョギングやウォーキングをしているにも関わらずマスク着用した人を見かけます。</p> <p>また、子どもの長時間に及ぶマスク着用は発達に影響を及ぼし健康を害する事が文部科学省からも正式に発表されているはずですが、一斉にマスク着用を呼びかけることは控えてください。マスク着用は強制ではないはずですが。</p> <p>大阪府高槻市では体育の時間にマスク着用でマラソンをし亡くなった児童がいます。子どもの日常生活、学校生活にマスクは必要ありません。また、保育園においても保育士の表情が見えず園児は不安になることもあります。言葉の発達にも悪影響を及ぼします。感染予防にならずマスク着用のデメリットの方が大きいのです。</p> <p>感染予防対策について今一度改めて頂きたいです。よろしく申し上げます。</p>		
<p>回答</p>	<p>ご意見いただきました、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策について回答いたします。マスク着用につきまして、一般的な感染防止対策として周知を行っております。しかしながら、ご意見のとおり温度や湿度が高い状況でのマスク着用は、熱中症などのリスクを高めます。今後も感染拡大防止のため、市民への呼びかけを行ってまいります。あわせて熱中症予防についても情報提供していきたいと思っております。</p> <p>貴重なご意見ありがとうございました。</p>		
<p>担当課</p>	<p>健康づくり課</p>		